

令和5年度日本大学国際関係学部 総合型選抜課題論文テーマ

自分が志望した学科の課題について論文を作成し、その内容にふさわしいタイトルをつけてください。副題をつけてもかまいません。また、参考にした書籍や新聞・雑誌などがあれば、明記してください。

なお、課題論文は、必ず黒のペンまたはボールペンを使用し、横書き、1,200字程度で作成してください。

国際総合政策学科

2022年2月下旬、ロシアは隣国ウクライナへ軍事侵攻しました。「大国復活」の野望を抱くロシアのプーチン大統領は、国際社会からの警告を無視し、ウクライナを自国勢力圏にとどめるべく武力行使に踏み切りました。

今回のロシアのウクライナ侵攻は、日本を含め世界各国にどのような影響をもたらすと考えますか。具体例を挙げながら、あなたの意見を述べてください。

国際教養学科

世界経済フォーラム（WEF）は、世界の男女格差の現状をまとめた2022年度版の「ジェンダーギャップ報告書」を発表しました。同報告書は、経済、政治、教育、健康の4分野を分析していますが、総合ランキングにおける日本の順位は146か国中116位で、前回の120位から上がったものの先進諸国では最下位でした。

こうしたジェンダーギャップを改善するための第一段階として、性的マイノリティ（LGBTQ）などを含めた多様性の確保が求められていますが、依然として私たちの生活や文化には様々な男女格差が潜んでいます。この問題について、具体例を挙げて、あなたの意見を述べてください。

以 上

令和5年度 日本大学国際関係学部
総合型選抜 (A方式) 小論文課題

(2022.10.22)

国際総合政策学科

次の課題を800字程度で論述しなさい。(横書きのこと)

2022年2月24日からロシアによるウクライナ侵攻が始まりました。7月4日、5日にはウクライナの復興を話し合う国際会議がスイスのルガーノで開催され、40以上の国と約20の国際機関が参加しました。会議では、ウクライナが主導的に復興に取り組むことなどを盛り込んだ「ルガーノ宣言」が採択されました。

国家は戦争や内戦によってダメージを受けた時、復興しなければなりません。では、ウクライナのような状態に陥る国家が現れた時、その国に対して日本が行うことができる復興支援策はなんのでしょうか。あなたが考える具体的な支援策を2つあげて論を展開しなさい。

令和5年度 日本大学国際関係学部
総合型選抜（A方式）小論文課題

(2022.10.22)

国際教養学科

次の課題を800字程度で論述しなさい。（横書きのこと）

近年、日本に常住する外国人は増加傾向にある。そこで、地域社会に外国人居住者が増えることによって生じつつあるメリットとデメリットについて、あなたの考えを述べなさい。

令和5年度 日本大学国際関係学部
総合型選抜（C方式）小論文課題

(2022.10.22)

国際総合政策学科

次の課題を800字程度で論述しなさい。（横書きのこと）

これまであなたが実践してきたスポーツ，文化・芸術，社会貢献およびボランティア活動等は，グローバル社会の発展にどう関わると考えますか。具体例を挙げて，あなたの考えを述べなさい。

令和5年度 日本大学国際関係学部
総合型選抜（C方式）小論文課題

(2022. 10. 22)

国際教養学科

次の課題を800字程度で論述しなさい。（横書きのこと）

運動部の部活動における「体罰」については社会的な議論が行われ、多くの問題が指摘されているものの、近年においても「体罰」が絡む事件は起き続けている。「体罰」とスポーツの指導のあり方について、具体例を挙げながらあなた自身の考えを論じなさい。